

## 第19回全国棚田(千枚田)サミット概要

開催日程 平成25年11月8日(金)～9日(土)

開催地 和歌山県有田川町

開催テーマ 人、まち、棚田 ともに未来へ

～伝えよう!・まもる心・うけ継ごう! 豊かな恵み～



### 開催趣旨

農家の高齢化や担い手不足など農業を取り巻く情勢は厳しさを増していますが、地域の景観や水源環境、洪水防止など先人達が守り続けてきた、棚田が持つ多面的な機能を将来にわたり、持続していく取り組みが必要となってきました。そのため、第19回全国棚田(千枚田)サミットを有田川町で開催し、サミットを契機とした継続的な棚田保全活動へのつながりを期待し、地域一丸となって取り組める共有テーマを策定し、具体的な実践活動につなげていきます。

棚田現地見学会 日本の棚田百選「あらぎ島」・「沼の棚田」

四谷の

千枚田だより



第119号



モリアカ<sup>®</sup>エル

サミット開催予定地

第二十回

山形県上山市「小倉の棚田」

第二十一回

佐賀県玄海町「浜野浦の棚田」

納涼盆踊り大会

八月三日(土)、連谷会館・連谷コミュニティ主催で恒例の盆踊り大会を小学校校庭で開催する。地区住民の大勢の参加をお待ちします。バザーもあるので小銭を持って来ておくれんのん・・・

ホウライジユリ無惨  
千枚田入り口の遊歩道脇に連谷小学校の児童達が植えたホウライジユリの「つぼみ」がふくらみはじめた。大輪を咲かせ、訪れる人々に一服の清涼剤を与えることと想っていた矢先、六月三十日の朝、イノシシが球根を掘り、無惨な姿となつてしまった。こども達の真心まで踏みじじる「イノシシ」が憎い。

マムシ

今年は千枚田ですでに五匹以上の捕獲情報があり、やけにマムシが多い。気を付けよう。



## 農休み 研修旅行

七月六日、連谷明老クラブ二十七名は蒲郡市西浦温泉「葵」へ観劇を兼ねた研修旅行を行った。

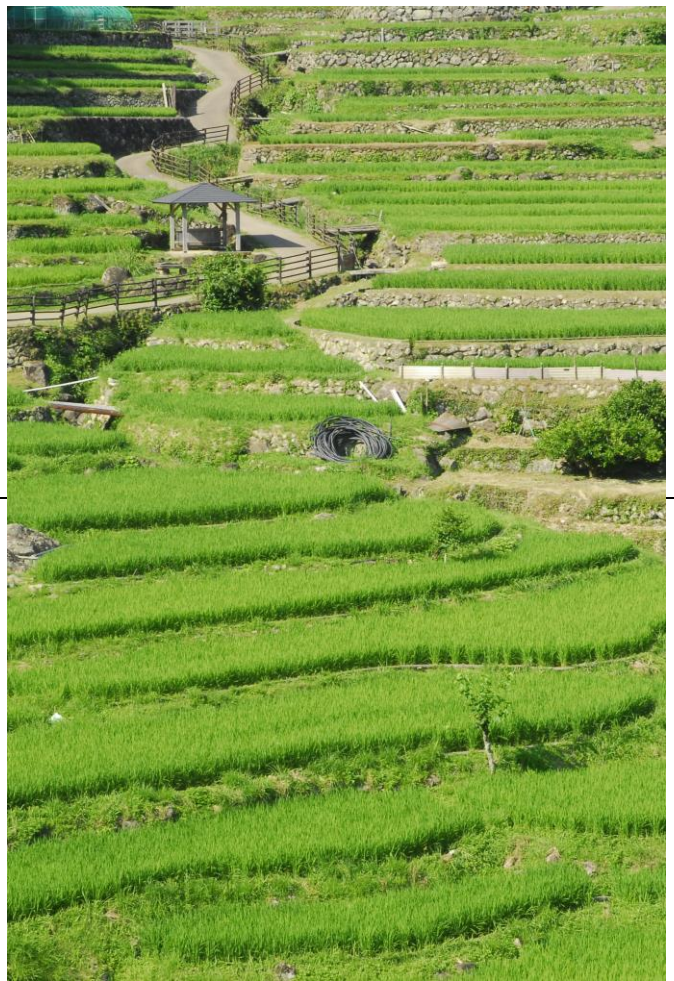
建前はあくまで研修であるが本音は親睦旅行で、まず、ガン封じ寺で有名な無量寺を参拝。ユニークなガン予防の名物説法をまじめに聞き、ガン対策の一考とした。また、石窟寺をモデルにした千佛洞めぐりを暗闇のなか年にも似合わず「キヤアキヤアぎやあぎやあ」、誰でも持っている「ポリープ」も吹っ飛ばす勢いの黄ない声を張り上げた。

旅館「葵」についた一行は三々五々とお風呂に入り、その後の昼食ででた酒がバカ旨かった。観劇では芝居、歌謡ショーを楽しみ、帰路には海鮮市場に寄り、皆んなおどけるほどお土産を買った。昔なら「農休み」のこの日、一日楽しく遊んで会費五千元はとっても安いもんだ。

### ・老人会の衰退

平成二十二年度でみると新城市の老人会の組織は一〇三団体で、そのうち四十一団体が休会し、活動団体は六十二団体に止まる。

鳳来地区をみると市町村合併ま



では三十三団体あったものが現在では三団体のみとなってしまった。

その、減少要因を検証すると老人会の活動拠点が中央集中的で各種行事、役員会等々、ほとんどが市中心部行われる。老人会の会員は六十五歳で入会資格を得るが、新しい会員はなかなか入らなく、老人会の高齢化がどの地域も大きな課題である。平均年齢八十歳以上の組織であり、鳳来地区や作手地区から新城まで会合ごとの自動車の運転やイベント参加への乗り合わせは心配さ

れる。また、八十歳前後の老婆会員は時代的にほとんど免許証を持っていないことから役員も引き受けられないなども衰退の大きな要因と思われる。

それにしても連谷明老クラブは元気がいい。丸山惇志会長は「千枚田が頑張っておる（保存会・連谷お助け隊・棚田っ娘・学童）。わしらも頑張らにやあ」と言う。（舜）

### 視察

六月二十日、静岡県磐田市寺谷土地改良区一行五十名が四谷の千枚

田を訪れた。あいにくの雨であったが霧雨が醸し出す段々田んぼの幻想的な雰囲気垣間見て、厳しさと保全に尽くす百性に同じ百性でありながらあまりにも過酷な条件で頑張る「棚田の守り人」に敬意の言葉を多く頂いた。

### 棚田の楽耕

六月二十三日、メンバー五家族十六名は自らが植えた苗が早苗に育ち稲の生長の速さにビックリ。早速、田の草取りを行った。また、梅取りに妙齡(?)な女性陣はトゲのある梅ノ木に上り「バラかじき」になりながらも梅収穫に余念がなかった。

### 念仏踊り

市無形文化財の「念仏踊り」が行われる、  
四谷地区 西組共新連・中老衆  
八月十三日、海源寺  
八月十四日、小山舜二宅(庭受け)  
千枚田見学

・八月一日、刈谷土地改良区五十名が小水力発電装置と棚田見学に訪れる。

・八月四日、豊橋市主催による「水源地を訪ねて」が千枚田を舞台に開催される。

行 平成二十五年七月十五日  
鞍掛山麓千枚田保存会  
発 文 責 小山舜二